

平成 27 年 3 月 11 日

第 16 回(H27 年 2 回目)職場改善委員会

議 事 録

I 残業問題の引き続き話し合い・・・(議長：福元)

前回の会議にて、問題点を抽出した内容の解決策の提案

- ①一番多かった意見 社員の力量不足についての案
  - ・打合せ・現説等 1 人で行動せず 2 人行動にして教育する。(会社案)
  - ・OJT(社内講習)による研修会の定期的な開催
  
- ②社員・協力業者の人員不足についての案
  - ・試験的にグループを決めて一定期間人手不足を解消し、データを取る。
  
- ③土日の仕事が多く、平日は打合せ等があり振休が取れない
  - ・ハード工事に関しては、事前に説明し当日現場に行かなくてもいい様に段取りする。
  - ・ソフト改造試運転等に関しては、その時だけ現場に行くようにする。(時間削減・会社案)  
(対策例:グループを特定し、協力会社の担当者を固定し、社員と 2 人で行動してみる。)
  - ・振替休日の予定を現在では自分だけが知っている状態なので予定を事前に  
全員に知ってもらいその日に仕事が入っても周りにフォローしてもらえらるようになる。
  
- ④現説・事務処理等 1 人で行う為、残業になってしまう
  - ・①の案と同じ(会社案)

## 実行

### ①新入社員の研修の方法の変更

- ・毎年行っている研修方法を変更します。(説明:福元)

### ①既存社員の研修の方法の件

- ・各グループ間の一定期間の研修(説明:福元)  
他部門の研修(工事部→設計の研修など)

### ②試験的にG1グループが期間限定で実行し、データを取ります。(協力業者は選定中)

### ③職人さんを探す

## その他意見

- ・上司・他部門の行動がわかるようにすればよいのでは？
- ・仕事のボリュームにあわせて作業人員を確保する。
- ・現場の仕事はやり方と考え方を考える。考え方次第で現場の残業はなくなる。
- ・振休の曜日を各個人決める。→定期的に土日出勤のグループはあらかじめ個人別に定
- ・休日を設定して強制的に休めるようにする。(例 A君・土曜日出勤、火曜日定休:B君  
日曜出勤、水曜日定休という風に)
- ・グループで協力して残業を減らす。(グループ全員の仕事を把握する)
- ・残業をみんなで手分けして早く終わらす。
- ・新しく入社した人は職人さんにつけてほしい。(九州)
- ・新入社員は事務・CADの研修が終わったら、どうするか？検討
- ・職人さんの人数が少ない。
- ・G2グループは仕事をしていく上で残業を減らす方法・職人さんの件を考えて  
ください。
- ・設計は委託できないか？
- ・仕事を依頼する時は工程を考えてください。
- ・仕事がかぶった時は断るよう考える。
- ・各個人が力量をあげるよう努力する。
- ・工程は会議で話し合うべきですが、1ヶ月に1回なのでタイムリーではない。
- ・仕事がいそがしくなりそうな時は随時工程ミーティングを開催してはどうか？(リーダーミ  
ーティング)→実行してください。
- ・ミーティングの時に職人さんがいてもらった方がよいのではないかと？

## 会社提案

- ・上記話し合いで決めた内容をグループ別に特区制度で実施、データを取る。  
特区に割り当てられたグループには会社から必要な資源を供給する。

うまくいけば全社に展開する。

やってみようというグループは福元まで申し出てください。

#### 日報の書き方を再教育する件

- ・全員が同じレベルの書き方(就業規則にのっとった)になるように指導する。
- ・週初めの提出される日報に対しておかしいと思われる書き方の日報には個々に指導するので協力お願いします。

→(会社案) 残業を監視するのに週報で確認できるように、修正が必要になります。そこで案として監視者(リーダー)が週報を変更する。

※残業がどれだけ有るかをすぐに把握できる様な用紙に修正

アドバイザとして、総務(福元)が対応します。

#### II ヒヤリングシートの件(議長:園田)

別紙参照 [人事評価制度今後の展開 2015.3.11.doc](#)  
[ヒヤリングシートのまとめ.pdf](#)

#### III 就業規則改定の件(議長:園田)

別紙参照 [就業規則H26年3月改訂](#)

→今年度変更なし

→今後の提案で就業規則を定年60歳→を65歳に変更(努力義務)  
(65歳から年金が支給される為)

現在は60歳定年で以降は、雇用継続で対応

IV 27年度 従業員代表選任 選挙の件

締切：平成27年3月11日16:30

従業員代表 1名（他薦：上田・林・山本・川嶋・吉田）

従業員副代表 兼 職場改善を図る為の責任者 1名

（他薦：上田・西野・川嶋・西尾・田畠・吉田・苅底・畑・平田）

従業員副代表 1名（他薦：西野・林・木村・山本・田畠・吉田）

関東：西野（唐沢）

岡山：（辻・結城）

九州：木村（橋本）

G1：上田・安達（平田・田畠・西尾・山本）

G2：林・水谷（畑・吉田・井上）

G3：川嶋

総務：藤本・苅底

メールで返信します。（上位優先）返信期間今週木曜17:45まで（締め切る）

※返信は記録を残すためメールで返信のみです。

※来年からは代表が音頭とる。